



公益社団法人 兵庫工業会
理事 井上 美智代
(株式会社井上鉄工所 代表取締役専務)



兵庫工業会 NEWS

平成30年9月号

発行 / 公益社団法人 兵庫工業会

No.286

兵庫工業会とともに

——さらなる自社発展のために——

— ■ 巻頭言 ■ —

工業会の皆様には大変お世話になっております、株式会社井上鉄工所の井上美智代でございます。この度は、工業会ニュースの表紙を飾らせていただき感謝申し上げます。

弊社は世界遺産姫路城の西南、静かな内海に面した播磨臨海工業地帯の一角に本社がございます。播州秋祭りや灘のけんか祭と並び兵庫県無形文化財に指定されております魚吹八幡神社（ちょうちん祭り）の地域でもあり、伝統文化の豊かなこの地で、精密機械加工一筋に一昨年創業60周年を迎えました。

企業50年の節目、「製造は特に男性社会。その中で今後どのように運営するべきか。」と模索していた時、日々様々な問題を抱えながらも生き生きと輝いている兵庫工業会の女性経営者の記事が目にとまりました。このことが工業会へのご縁となり今年で12年になりました。女性会の皆様に支えていただきながらこの間、ISO取得、第二、第三工場新設、大型設備導入、技術者育成と邁進してまいりましたが、今直面しているのは昨年からの採用苦境です。

ふと思ひ出しますのは、30年程前、技術力の継承のため若い人材の採用活動を始めた頃のことです。カラーの会社案内を手に、企業説明会や工業高校回りを始めておりました。当時、説明会では何度足を運んでも案内書を手に取ってくださる人もなければ足を止めて下さる人もいませんでした。工業高校では、就職部長の先生の面会さえなく、案内書は次の企業の下に埋もれたままの状態。技術力だけでは企業として認めてもらえないことに気づき、「採用なくして企業の発展はない。」何が弊社には足りないのか自問自答の毎日でした。そうした中、本社の新工場建設が始まりました。工場内は最新のマシンと冷暖房設備で環境を整え、外観は工場としては非常に斬新なデザイン建築にしました。バブル崩壊と就職氷河期が重なり、このとき初めての学部卒含む5名の採用となりました。現在、社員数は3倍になり三分の二は学部院生卒です。しかし現状に満足してはいられません。再びの採用難とあって、今後は「少子高齢化で労働力が減少する中での生産性を上げるにはIoTの導入しかない。」と考えております。幸い、昨年より工業会の理事を仰せつかり、産業・技術振興委員会に所属し、IoT関連の情報も吸収させていただいております。製造生産現場と生産管理と開発（データ管理）を繋ぎ（CONNECTPLAN）、IoT化による生産プロセスの見える化の実現を目指しています。

採用活動、IoTの導入のほか、もう一つ力を入れている事は、新規開拓です。6年前より新規のお客様へのPRとして国際フロンティア産業メッセに参加しております。昨年はお茶室をイメージしたスペースを手掛け、470社の中から「ベスト展示特別賞」に選ばれました。今年度は9月6日・7日に神戸国際展示場で開催されました。皆様「鉄工所なのにお茶と関係あるのですか」とお尋ねになりますが、「この屏風の材質は真鍮です、その上に漆を重ねそれからマシニング加工をしています。花入れはアルミ材で削り出したものです。お茶碗は……。」と説明させていただくと少しでも興味をもっていただけたようです。今年度は庭園をイメージし、野点風にアレンジしてみました。「おもてなしのこころ」でお待ち申し上げ機械加工の作品と美味しいお茶をお楽しみいただきました。ご来場くださいました皆様には、厚くお礼申し上げます。

「夏のビッグイベント2018」ご報告

8月31日(金)午後、17回目の「夏のビッグイベント2018」をホテルオークラ神戸にて開催しました。例年通り、兵庫工業会、兵庫県中小企業団体中央会、ひょうご産業活性化センター、関西ニュービジネス協議会の経済4団体で共催をしましたが、兵庫工業会とひょうご産業活性化センターが初めて分科会を共催し、“ロボット産業の現状とIoT・AI実用化の展望”の演題で講演会を開催いたしました。他団体の分科会は“日印ビジネス”“中小企業におけるリアルな成功・失敗事例”という内容でした。参加者数は延べ640名、基調講演と懇親会には270名のご参加をいただき、有意義なイベントとなりました。詳細は以下の通りです。

第1部：兵庫工業会分科会 13:00～15:00



分科会

講演：「ロボット産業の現状とIoT・AI実用化の展望」

ロボットの活用で、いかにビジネスチャンスを広げていくか、また、人手不足と言われる国内の労働事情からロボットへの期待と役割、人との共存が可能なロボットの利用についてなどお話しいただき、また、高齢化社会に突入している日本における、労働人口の減少や熟練者の引退による技能の消滅などの課題を、ロボットを活用して解決できるようになればと、今回の講師である川崎重工業(株)取締役 常務執行役員 橋本 康彦氏からお話しいただきました。

第2部：基調講演 15:30～17:00

基調講演：「再生医療とアイセンター ～医療の未来～」

理化学研究所 網膜再生医療研究開発プロジェクト プロジェクトリーダー 高橋 政代 氏



高橋政代氏 ご講演

今回の基調講演は、理化学研究所においてiPS細胞を用いた網膜再生医療のプロジェクトリーダー 高橋 政代氏をお招きし、再生医療と医療の未来をテーマに開催いたしました。まずは科学から社会のルールという大きな話と研究者の話からスタートし、現在の医療は手術や薬で治るものが多くなってきていることや、眼科についても同様に手術、薬で治るものが増えている。1つの薬を開発するには、100億円/10年という莫大な費用が必要となるため、薬の開発よりも予防医療と再生医療が良いのではないかと考えている。再生医療(細胞医療)はiPS細胞とES細胞の2つしかないのが注目されているとのお話がありました。

また、神戸アイセンターは眼科領域の基礎研究からリハビリまでを一貫通で対応する役割を担って設立したことを紹介された後、理研は日本で最大の基礎研究機関であるが、基礎研究の領域が縮小しており、将来を危惧していると、基礎研究の重要性をお話しいただきました。



基調講演

第3部：懇親会 17:00～18:30



大西会長挨拶

主催者を代表して、兵庫工業会 大西会長から「日頃の兵庫工業会および4団体の活動にご協力いただいていることへの感謝、また、今回は理系女子を招待し、高橋先生の活躍に刺激を受け、女性活躍時代の参考にしてほしい。夏のビッグイベントに多くの皆様にご参加いただき大変ありがとうございます。」と挨拶があり、続いて金澤副知事から「今年は県政150年、夏には記念式典も開催しました。2030年の展望を考えた時に、いかに変化の激しい社会かというのを実感したところであります。人口減少、少子化、それと経済社会のすべての分野のグローバル化が激しく進んでいると思います。」と挨拶があったあと、兵庫県中小企業団体中央会中村会長の乾杯で懇親会が始まりました。

懇親会には多くの方が参加し、情報交換、意見交換をする姿が見受けられ、大変有意義な懇親会になり、最後は関西ニュービジネス協議会 小松会長の中締め挨拶で盛況のうちに「夏のビッグイベント2018」は無事終了しました。



金澤副知事ご挨拶

お礼

今回は会場で「兵庫県自然災害義援金募金」を実施させていただきましたところ、71,631円の義援金が集まりました。皆様の温かいお気持ちは日本赤十字社兵庫県支部へお渡し、兵庫県平成30年7月豪雨災害義援金に使われます。紙面をお借りしまして、ご寄付いただいた皆様のご厚意に感謝を申し上げます。

兵庫工業会丹波地区会員情報交換会開催について

兵庫工業会は、地域の要望を踏まえたきめ細かい事業運営を行うために、平成29年度より新たな“会員交流事業”として、兵庫県下を8つに分け、地区ごとに会員の皆様にお集まりいただいて兵庫工業会役員(会長・副会長・理事)や行政の方々との意見交換をしていただき、「地区別会員情報交換会」を開催することになりました。

1. 丹波地区会員情報交換会

- (1)開催日 平成30年7月27日(金)
(2)開催場所 意見交換会：JA丹波ひかみ柏原支店
交流会：割烹「喜作」
(3)参加者
①丹波地区会員企業 8名
②丹波地区企業 2名
③会員交流委員会企業 5名
④行政 兵庫県2名、丹波県民局2名
⑤兵庫工業会正副会長 大西会長、金井副会長、馬場副会長、竹田副会長
以上の方々及び事務局を含め計33名の方々にご参加いただきました。



意見交換会

- (4)意見交換会
会員交流委員会の上月副委員長の司会のもと、以下のことが話題になりました。
①人手不足対策として外国人を採用している。日本人は募集しても集まらないため、経費はかかるが人材確保に繋がっている。
②高齢者の活用も行っているが、再雇用で手を挙げる方が少なく、環境面や体力面で継続雇用が難しい。
③小規模な企業が多いので、複数企業合同でテーマを決めてデリバリー研修を実施してほしい。特に最先端技術のテーマが弱いので、そのようなテーマで開催してほしい。
④丹波地域にはものづくり企業が数十社あるが、兵庫工業会の会員企業は団体を除いて6社であるため、地元の商工会、工業会を通じて活動して会員を増やしていきたい。



交流会(乾杯ご挨拶)

- (5)交流会
交流会では、会場を割烹「喜作」に場所を移して、和やかな雰囲気の下、更に皆様活発に意見交換いただきました。地元明昌機工(株)の岡本社長の乾杯ご挨拶で始まり、地元フイヤ工業(株)の降矢社長より中締めご挨拶をいただき、盛会の内に終了いたしました。丹波地区より多数の皆様にご参加いただき、誠にありがとうございました。



交流会(中締めご挨拶)

2. 今後の予定

- (1)西播磨地区会員情報交換会
①開催日 平成30年9月28日(金) 15:00~19:00
②開催場所 かんぼの宿 赤穂(赤穂市)
(2)阪神地区会員情報交換会
①開催日 平成30年10月19日(金) 15:00~19:00
②開催場所 都ホテルニューアルカイク(尼崎市)
(3)東播磨地区会員情報交換会
①開催日 平成30年11月22日(木) 15:00~19:00
②開催場所 ホテルキャッスルプラザ(明石市)

平成30年度 第2回理事会 ご報告

平成30年8月31日(金)15時00分からホテルオークラ神戸にて開催いたしました。
次の議案について審議が行われ、満場一致で承認され、平成30年度第2回理事会は滞りなく終了しました。

議案 第1号議案 会員の入会について

報告事項 平成30年度事業について 他

駐日スウェーデン大使館との交流会 ご報告

兵庫工業会の会員交流事業の一環として、駐日スウェーデン大使館のミリアム・タデル書記官ほかの方々をお招きして、「駐日スウェーデン大使館との交流会」を参加者33名にて、7月12日(木)に開催いたしました。

兵庫工業会では9月に北欧(スウェーデン・デンマーク・フィンランド)視察を予定しており、そのための情報収集も兼ねて、交流会前半のご講演では、ミリアム・タデル書記官より「スウェーデン王国の概要紹介」として、スウェーデン王国の政治情勢や経済情勢などの最新事情を聴かせていただきました。また、先端的なキャッシュレス社会に関わる質問など、活発な意見交換ができました。

交流会後半の懇親会では、参加者を代表して会員交流委員会の番所副委員長より乾杯のご発声を、中締めご挨拶は高橋委員よりいただきました。ミリアム・タデル書記官との質疑応答や、スウェーデン王国を話題とした会員同士の情報交換等、参加された皆様の懇親を深めることができ、「外国公館との交流会」の会員交流に果たす役割の重要性を改めて感じました。

今後もこのような機会を設けてまいりますので、会員の皆様のご参加をお待ちしております。

最後になりますが、ミリアム・タデル書記官には、公務ご多忙にも係らずご出席いただきましたこと、本誌上をもって、お礼申し上げます。



開会挨拶



講演と質疑応答

平成30年度 会員交流懇親会“忘年パーティー” (ご案内)

平素より、兵庫工業会の諸事業に対しまして、温かいご支援とご協力を賜り、心から御礼を申し上げます。さて、今年も昨年に引き続き、会員交流懇親会“忘年パーティー”を予定いたしております。ご参加いただきますよう宜しくお願い申し上げます。

尚、詳細につきましては改めてご案内させていただきます。

開催要領

日時：平成30年12月4日(火) 16:30~19:00

場所：神戸ポートピアホテル 本館 B1F 「偕楽の間」

神戸市中央区港島中町6丁目10-1 ☎078 (302) 1111

参加費：13,000円/人

兵庫バイオインダストリー研究会 ヒガシマル醤油株式会社 見学会 ご報告

8月7日(火)、例年以上に暑い猛暑の中、兵庫バイオインダストリー研究会は、兵庫県たつの市にあるヒガシマル醤油(株)の見学会を行いました。研究会としては昨年11月以来の見学会となりましたが、参加者は19名で、姫路駅を出発し、移動途中で昼食を取ったあと、現地に向かいました。



参加者全員での記念写真



ヒガシマル醤油(株) 中田部長(左)と古林取締役(右)

ヒガシマル醤油は、豊かな自然が多い兵庫県たつの市、播州平野が広がるところにあります。

日中気温が35度を超える中、兵庫バイオインダストリー研究会の会員と会員外からは大阪ガス(株)からの参加者を乗せたバスは、13時前に今回の見学先であるヒガシマル醤油(株)に到着しました。到着後すぐにヒガシマルホールに案内していただき、見学のスタートとなりました。

まずは工場見学。醤油の材料となる大豆、小麦、水、米の説明を聞き、実際に醸造している建物の中で、醗酵中の醤油を見ることができました。続いて見学をしたのは醤油容器づめ製造ラインです。クリーンに保たれた製造ラインを次から次と醤油を入れられた容器が流れていました。

約1時間の工場見学を終え、ホールに戻ってきてから休憩を挟み、中田業務部長から「産地との連携による良質な原料の調達と商品開発」のテーマで講演をいただきました。たつのでの淡口醤油作りは、あくまでも国産原料にこだわり、2年3作+土作りを基本に、地元の大豆・小麦・米の生産者の皆さんと連携を取りながら、地域が一体となって醤油を造っていることが分りました。お互いの信頼関係が無ければできないことだと思います。

終了後は、参加者の皆さんと意見交換を行ない、全員での記念写真をとった後、見学会を終了しました。

本紙をお借りしまして、ヒガシマル醤油(株)にてご対応いただきました方々に深くお礼申し上げます。

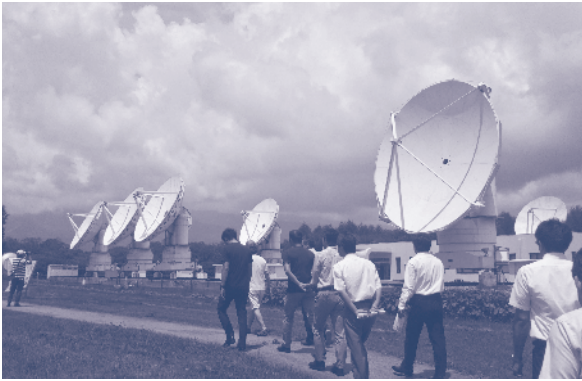


工場見学・講演終了後の意見交換

兵庫バイオインダストリー研究会の行事予定

- | | |
|----------|--------------|
| 1. 見学会 | 平成30年11月～12月 |
| 2. 業界説明会 | 平成30年11月 |
| 3. 定例会 | 平成31年2月 |

バイオインダストリーに興味をお持ちの企業の方、バイオ関連の研究・開発に携わっておられる方など、研究会へのご入会をお待ちしております。(事務局 ☎078-361-5667)



6台のミリ波干渉計
(野辺山宇宙電波観測所)



45m電波望遠鏡
(野辺山宇宙電波観測所)



45m電波望遠鏡のパラボラ部直下
(野辺山宇宙電波観測所)



リニア試験車両
(山梨県立リニア見学センター)

日本列島が酷暑に入りました7月20日(金)~21日(土)、くすのき会12名は県外研修として山梨県・長野県を訪問いたしました。

10:30に新幹線三島駅集合後、バスは進路を北に山梨県忍野村にあるファナック(株)本社工場を目指します。昼食後に入りましたファナック(株)本社工場ではロボット工場・サーボモーター工場を見学させていただきました。

両工場とも自社製ロボットによる組立・搬送が行われ、サーボモーターは月15万台、ロボット工場では月6千台の生産能力がありますが、更なる需要拡大による生産能力増強のため、敷地内に3工場を増・新築中とのことでした。

続いて訪問させていただきましたのは、バスで30分ほど西に移動した川口湖畔にある井出醸造店です。

こちらは昨今のインバウンド効果なのか、ひっきりなしに海外からのお客様で賑わう中、井出 與五右衛門社長自ら、梅酒を仕込中の蔵をご案内いただきました。この日は日中の気温36℃を記録した甲府市内に宿泊しました。

翌21日は長野県南佐久郡南牧村の国立天文台野辺山宇宙電波観測所を訪問いたしました。

こちらでは梅本 智文理学博士に敷地内を丁寧にご案内いただいたばかりか、45m電波望遠鏡(三菱電機(株)製)の内部まで入らせていただくことができました。

この電波望遠鏡は1982年の完成以降、ブラックホールを観測することに成功、星間分子研究などにも活用されており、いまなお第1線での観測による科学運用がなされています。

この後、昼食をはさんで都留市にある山梨県立リニア見学センターを訪問し、実際に走るリニアモーターカーを館内から見学いたしました。

最後は甲府駅前にある大正6年創業のサドヤワイナリーを訪問。約700坪に及ぶ、醸造場・貯蔵庫の地下ワインセラーでは、樽貯蔵庫や一升瓶貯蔵庫、旧貯蔵用タンク内部に設けた展示室など、ブドウ栽培、ワイン造りに関する展示を見学し、試飲させていただきました。

大変暑かったですが、充実した2日間となりました。

兵庫工業会 女性会・しんゆう会 合同例会報告 ご報告

6月21日(木)に女性会としんゆう会からの参加者19名で合同例会を開催いたしました。

第一部は、男女共同参画社会～女性の活躍の現状とワーク・ライフ・バランスの実現～ということで、神戸市市民参画推進局男女活躍勤労課 高杉 起美課長より女性の社会進出の状況を教えて頂きました。

女性の年齢階級別労働力率をみると、日本では30代で労働力率が低下し40～50代で再び労働力率が上昇するM字カーブが見られます。欧米では台形(20代後半から50代まで横ばい)になります。これは日本の女性は



神戸市における男女共同参画の活動紹介

結婚や子育てで一度離職するためです。兵庫県では、夫は外で働き家庭を守るべきと考える人の割合が女性で54.6%(全国平均40%) 男性で59.3%(44.7%)と全国平均を上回っており、この結果、都道府県別女性の就業率においても奈良県に続く2番目の低さになっております。また、子供が3歳くらいまでは、母親は仕事を持たずに育児に専念した方が良いと考える比率が高いとのこと。現在働いておらず、将来就職を希望する女性は約7割いるといわれております。能力の高い女性が活躍できる社会環境を整えていく必要があります。

次に兵庫県政150周年を記念して園田学園女子大学の田辺名誉教授から「兵庫5国の風土と歴史」ということで講演を頂きました。

明治初期に廃藩置県により47都道府県ができました。平均1.4の国が県となったのに対し兵庫県は全国で最多の5国が1つの県になりました。多くの場合、県民の性質や文化には、特徴がありますが、兵庫県では、摂津・播磨・但馬・丹波・淡路の5国が1つの県をなしたため各地方がバラバラの個性で、県民意識も希薄だそうです。また、兵庫県には古来の交通制度の7道のうち山陰道・山陽道・南海道の3つがあり、其々の特産物・輸送物による経済圏をなしてきた地域が一つの県になったこともあって、県民性が希薄なのかもしれません。出身地を聞かれても「兵庫」とは言わず、「神戸」



講演会風景(田辺名誉教授)

「姫路」などと答えることが殆どとのこと。私自身も出身はと聞かれると「赤穂」と答えることが多いような気がします。一つの県としての集団より小さな地域性を重視する傾向があるようです。(特に播磨は城も多くも地域性が強い…来年は田辺先生にさらに小さな地域の歴史について教えて頂く予定です。)このような多様な文化を持つ県でありながら、社会の授業では小学生の時に市の歴史を学んだあと、中学からは日本史になり県の歴史については殆ど学んだ記憶がありません。兵庫県の各地域は歴史の表舞台に出てくることも多く、重要な土地でもあり、県民の相互理解の上からも、もっと兵庫県の歴史を学ぶ場が必要ではないでしょうか?

文責：しんゆう会 会長 陰山 聡
(陰山電気株 代表取締役)

新 会 員 紹 介

株式会社川重サポート

代表者 代表取締役 木村 朗
所在地 〒650-8670
神戸市中央区東川崎町3丁目1番1号
TEL 078-682-5450
FAX 078-682-5565
URL <http://www.khi.co.jp/corp/kks/>
資本金 5,000万円
従業員数 約230名

■営業品目

総合工事業／自動車整備業／設備工事業／
機械等整備業／道路貨物運送業

■事業内容

- 非破壊検査・ガス設備保安検査・ひずみ計測
- 機械設備設置・移設・クレーン・エレベーター等点検・改修
- 建築・土木・工事一式(企画、設計、施工、監理)
- 配電等電気工事
- 自動車整備・車検・運輸業
- 労働者派遣業・警備業・宿泊施設運営



株式会社松田ポンプ製作所

代表者 代表取締役社長 松田 一登
所在地 〒665-0022
兵庫県宝塚市野上2-6-14
TEL 0797-71-8585
FAX 0797-71-8039
URL <http://www.mazdapump.co.jp/>
資本金 4,950万円
従業員数 60名

■営業品目

化学プラント用ポンプ製造及び特殊鋳物製造

■事業内容

当社は1916年大阪に於いて日本最初の高硅素耐酸鉄ポンプの制作を始めて以来102年、一貫して耐蝕ポンプ専門に製作して参りました。

この特殊分野に於いて常に新しい材料と技術を開発し数々のすぐれた耐蝕ポンプを世界に送り出し、その蓄積された高度な技術は化学工場・火力発電所・製鉄所・非鉄金属精錬その他の分野に於いて高く評価されています。

2015年兵庫県ワークライフバランス企業受賞。



明興プラメック株式会社

代表者 代表取締役 下土井 健城
所在地 ①本社
〒653-0032
神戸市長田区苅藻通1-3-1
②氷上工場
〒669-3571
丹波市氷上町新郷1228
TEL ①078-651-5271 ②0795-82-3655
FAX ①078-651-5270 ②0795-82-5570
URL <http://www.meikos.co.jp>
資本金 1,000万円
従業員数 47名

■営業品目

鉄道車両用ワイヤーハーネス、ブスバー加工、制御装置組立

■事業内容

当社は神戸に本社があります明興産業株式会社の関連会社となります。丹波市の氷上工場は1974年に立ちあがりました。地元企業様に支えられながら鉄道車両向け制御装置の組立やワイヤーハーネス加工、そして一般的にブスバーと言われてます銅材のバーをL曲げやR曲げ等様々な形状に加工し各種メッキや絶縁加工をしております。



株式会社オーギュスト

代表者 代表取締役社長 桂 朱実
所在地 〒650-0001
神戸市中央区加納町4-7-4
TEL 078-332-0012
FAX 078-392-7533
URL <http://kobe-rodan.net>
資本金 500万円
従業員数 6名

■営業品目

レストラン

■事業内容

三宮北野坂で、レストランロダンを経営しております。

ロダンでは、お野菜からお肉まで全てにこだわっており、素材本来のうまみを生かしたお料理を、ご提供させていただきます。

お得意様、社員様等の親睦の場として、ご活用頂ければ幸いです。





三相電機株式会社

所在地：671-2288 姫路市青山北一丁目1番1号

T E L：079-266-1200 F A X：079-266-1206

U R L：<http://sanso-elec.co.jp>

代表者：代表取締役社長 黒田 直樹

創業者である黒田五郎が、家電大手の下請け事業に満足せず、自社製品を開発し得る会社として三相電機㈱を設立して、早60余年になります。過去には何度か倒産の危機にも瀕しましたが、その度に多くの方々を支えられ、全社員が心を一つにして、様々な苦難を乗り越えて参りました。その折々に皆の心の拠り所となったのが、創業者が自らの信念として書き残していた、社是「愛と感謝と積極性」です。

弊社は創業当初からモータとポンプの設計・製造・販売を生業としてきましたが、時代と共に世間のニーズが大きく変化し、かつての大量生産から多品種少量へ、プロダクトアウトからマーケットインへ、生産体制そのものを大きく見直す必要に迫られました。

改革の根幹を成すのが社員教育であり、優先すべきは安全と品質です。弊社製品の大半は、お客様の製品に組み込まれる用途のため、フレキシブルな生産対応が求められます。従って、生産の自動化が難しく、どうしても人の手作業に頼らざるを得ないのです。品質も人の手で造り込まなければなりません。きめ細かい社員教育や訓練、社員の健康管理、コンプライアンスの確立など、安全で安心して働いてもらえる職場環境にすべく、日々改善に取り組んでいます。

弊社の使命は「社会にいかに貢献できるか」に尽きると考えます。

モータやポンプの小型軽量高効率化を軸に、近年には他の技術を組み合わせたユニット製品開発を進め、お客様のご要望に沿った提案を続けています。

マイクロバブル発生装置「buboon」は、高い温浴効果と視覚効果で介護浴などにご利用頂いています。その技術を応用した気体溶解装置「Sansolver」は、国内外で養殖や水耕栽培などの効率化を実現しています。小型海水淡水化装置「Desalion」は、特に東南アジア地域で高い関心を頂き、インフラ未整備の環境下で安全な水を提供しています。また、高効率モータ技術を応用した小型水力発電装置「発電ポンプ」は、山間部や工場の決して多くない排水からでも効率良く電気を得る装置として、送電の及ばない地域での電気需要や、省エネ推進に貢献しています。

その他にも複数の大学や公的機関と共同研究をしながら、新しい商品の開発が現在進行中です。



弊社が目指すところは、弊社の技術が、人々の平穏な生活や地球環境保護のお役に立つこと。そのために、全従業員が弊社の基本方針に従って、「まず素直、ことは愚直に誠実に」を行動規範とし、自分磨きに努めています。

会 員 動 向

代表登録者変更				
企業名	新 登 録 者		旧 登 録 者	変 更 月
特殊電極株式会社	代表取締役社長	上林 克彦	高田 芳治	平成30年5月
株式会社 ハマダ	代表取締役社長	帽田 泰輔	帽田 八郎	平成30年6月
アシックス商事株式会社	代表取締役社長	白川 正人	梅垣 和英	平成30年6月
株式会社IHビジネスサポート 相生支店	相生支店長	山本 俊博	磯野 正三	平成30年6月
兵庫県職業能力開発協会	会長	富山 幸三	福島 賢一	平成30年6月
株式会社国際健康開発センター	代表取締役社長	塚本 晃彦	田中 順	平成30年6月
神鋼商事株式会社	神戸支社長	星野 悟	西岡 靖	平成30年6月
富士ゼロックス兵庫株式会社	代表取締役社長	加藤 千晶	木下 俊二	平成30年6月
キャピラリージャパン合同会社	職務執行者	豊浦 信海	前畑 秀和	平成30年6月
三菱重工業株式会社 神戸造船所	常務執行役員神戸造船所長	船戸 崇	河野 文紀	平成30年6月
株式会社エベック	代表取締役社長	宮本 雅規	宮本 一男	平成30年6月
株式会社ハーテックミワ	取締役社長	奥藤 明司	祝原 孝司	平成30年6月
広瀬化学薬品株式会社	代表取締役社長	広瀬 亮	広瀬 努	平成30年6月
株式会社近畿日本ツーリスト関西 神戸支店	支店長	太田 徹也	酒井 新一郎	平成30年6月
株式会社デービー精工	代表取締役社長	小岩 満	南畝 通泰	平成30年6月
西芝エンジニアリング株式会社	代表取締役社長	藤本 喜生	藤本 秀人	平成30年6月
川重マリンエンジニアリング株式会社	代表取締役社長	鹿野 健司	小林 一也	平成30年7月
川崎エンジニアリング株式会社	代表取締役社長	和佐田 憲彦	山崎 誠一郎	平成30年7月
東洋電機株式会社	取締役社長	福富 幸雄	小尾 秀夫	平成30年7月
株式会社オカデン	代表取締役社長	谷川 浩二	岡 正弘	平成30年7月
役職変更				
企業名	登 録 者	新 役 職 名	旧 役 職 名	変 更 月
コニカミノルタ株式会社	山名 昌衛	代表執行役社長兼CEO	代表執行役社長	平成30年6月
シスメックス株式会社	家次 恒	代表執行役会長兼社長 CEO	代表執行役会長兼社長	平成30年6月
安田技研株式会社	安田 寛造	代表取締役	常務取締役	平成30年6月
川崎重工業株式会社	金花 芳則	代表取締役社長執行役員	代表取締役社長	平成30年6月
関西電力株式会社 兵庫支社	松本 眞一	理事 兵庫支社長	理事 神戸支社長	平成30年6月
ダンロップタイヤ近畿株式会社 兵庫支店	土井 行男	取締役執行役員 兵庫支店長	兵庫支店 執行役員支店長	平成30年6月
株式会社 神戸風月堂	下村 俊子	取締役 名誉会長	代表取締役会長兼社長	平成30年7月
社名変更				
新 社 名	旧 社 名			変 更 月
関西電力株式会社 兵庫支社	関西電力株式会社 神戸支社			平成30年6月
住所変更				
企業名	新 住 所			変 更 月
株式会社夢舞台	〒656-2306 淡路市夢舞台1番地			平成30年6月
株式会社竹中工務店 神戸支店	〒651-0086 神戸市中央区磯上通7-1-8 三宮プラザWEST			平成30年8月

イ ベ ン ト 情 報

月 日	事業名・内容	場 所
9月28日(金)	西播磨地区会員情報交換会	かんぼの宿赤穂
10月18日(木)	阪神地区会員情報交換会	都ホテルニューアルカイク
11月6日(火)	ものづくり技術懇話会	ホテル日航姫路
11月22日(木)	東播磨地区会員情報交換会	ホテルキャッスルプラザ

ご入会・セミナー・講演会・研修などのお問合せ・お申込みは…



公益社団法人
兵庫工業会

本 部
神戸事務所

〒650-0011 兵庫県神戸市中央区下山手通6丁目3番28号 兵庫県中央労働センター 3階
TEL 078(361)5667 / FAX 078(371)4336 / Eメールアドレス mail@hyogo-ia.or.jp
URL http://www.hyogo-ia.or.jp

姫路事務所

〒670-0962 姫路市南駅前町123 じばさんびる 3階
TEL 079(223)8230 / FAX 079(223)8231